

令和4年12月15日 00617号

編集者:佐藤寿春

北見武道通信

北見市幸町8丁目4-4(佐藤整骨院内)

NPO法人北見市武道振興協会事務局発行

直通:090-5986-0839

代表:0157-22-2212 Fax:0157-23-0581

URL <http://www.kitamibudokan.org/>

satou.toshiharu@navy.plala.or.jp

ニュースレター【事務局情報】

空手道北心会 驚異の教育効果!



「武道通信」の掲示中に、空手の小林優太くん8歳(Ⓢ小2)と熊谷大希くん9歳(Ⓢ小3)が作業を見ていたので、武道通信に載ってみる～?と訊くと、気乗りしない承諾にも視えたが「じゃあ写真を撮らせて」と準備をしていると、早速ファイティングポーズをとり、やる気満々ハイキックポーズも飛び出すほど、そこはカットで撮影終了。「空手で喧嘩しちゃだめだよ」というと、二人とも「しないよ!!」と声をそろえた。「空手をしていると、ふざけて向かってくる子もいないか」と

話すと、小林君は「うん、ケンカうられない」と云いましたが、熊谷君は「ケンカ売られる事もあるよ」といいます。何を言い出すのかと聞いていると、「でも、へっちゃらだよ。だってパンチされても痛くないもん」と涼しい顔。さらに「ヘナチョコパンチでぜんぜん忒えないし、弱っちいフニャフニャパンチだから相手にしないよ～」と、すでに上を目指す逞しさが身に着いています。それもそのはず「北心会」はフルコンタクトの極真空手でした。フルコンタクトとは直接打撃制をいい、相手の体に直接キックやパンチをすることが許されている空手道です。武道館「道場3」で練習する熊谷君は幼稚園から空手を始め4年になるといいますが、大人顔負けの落ち着き様です。これからも健全に心と技と体が養われることでしょう。ケガに気を付けて頑張ってくださいね。(佐藤)

北見大東流合気武道会合気武道50周年記念誌基本編紹介

13.3 13.2の場合

取は重心を少し下げて右足を少し引き、左足を右足の前に持ってきて転回し、受と向かい合った瞬間、肩をぱっと張り、両手を受の両肩の付け根に当て添えて押し倒す。

